

ENIGMA FirePlus NMAX125 取り付け、接続方法

本マニュアルの対応機種 下記組み合わせ以外には対応しません。

対応 ENIGMA ENIGMA FirePlus (FBD260/FBD260RTF)

対応車両 YAMAHA NMAX125 (SE86J)

カプラーオンタイプをお使いの方へ

下記を説明文を参照にノーマルの ECU を車体側カプラーから取り外し、ENIGMA FirePlus のカプラーと接続してください。

ENIGMA FirePlus 本体は、過度な振動や雨水などがかからないよう固定してください。(配線接続作業は一切ありません。)

ECU に繋がっているカプラーを外し、ENIGMA FirePlus から出ているカプラーを ECU と車体側に接続してください。

「カチッ」とロック音がすることを確認してください。

作業が終わりましたら使い方マニュアルをよく読んで正しくお使いください。

取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。基本的な NMAX125 の整備知識が必要です。サービスマニュアルに従って ECU と配線が作業できるようにシートやカウルなどを取り外してください。ノーマル車両のシートを取り外すとシート下に ECU がゴムで取り付けられています。

ECU に繋がっている 48 ピンカプラーに、配線を加工して ENIGMA FirePlus を割り込みさせて下さい。ENIGMA FirePlus は近くに取り付けてください。

カプラー側の配線に ENIGMA FirePlus 配線を点火線、インジェクター線及び、O2 センサー線を除き **割り込み接続** します。(割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です)

割り込み配線接続はエレクトロタップやギボシを使用しないで下さい。接続トラブルが多く

ENIGMA FirePlus の動作に問題が起こります。信頼性向上のため直接ハンダ付けする事をお勧めします。

- 基本的に Enigma FirePlus から出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、もしくは近い色になっています。下記の図を良く見て正しく接続して下さい。ENIGMA FirePlus から接続する配線は全部で 16 本です。

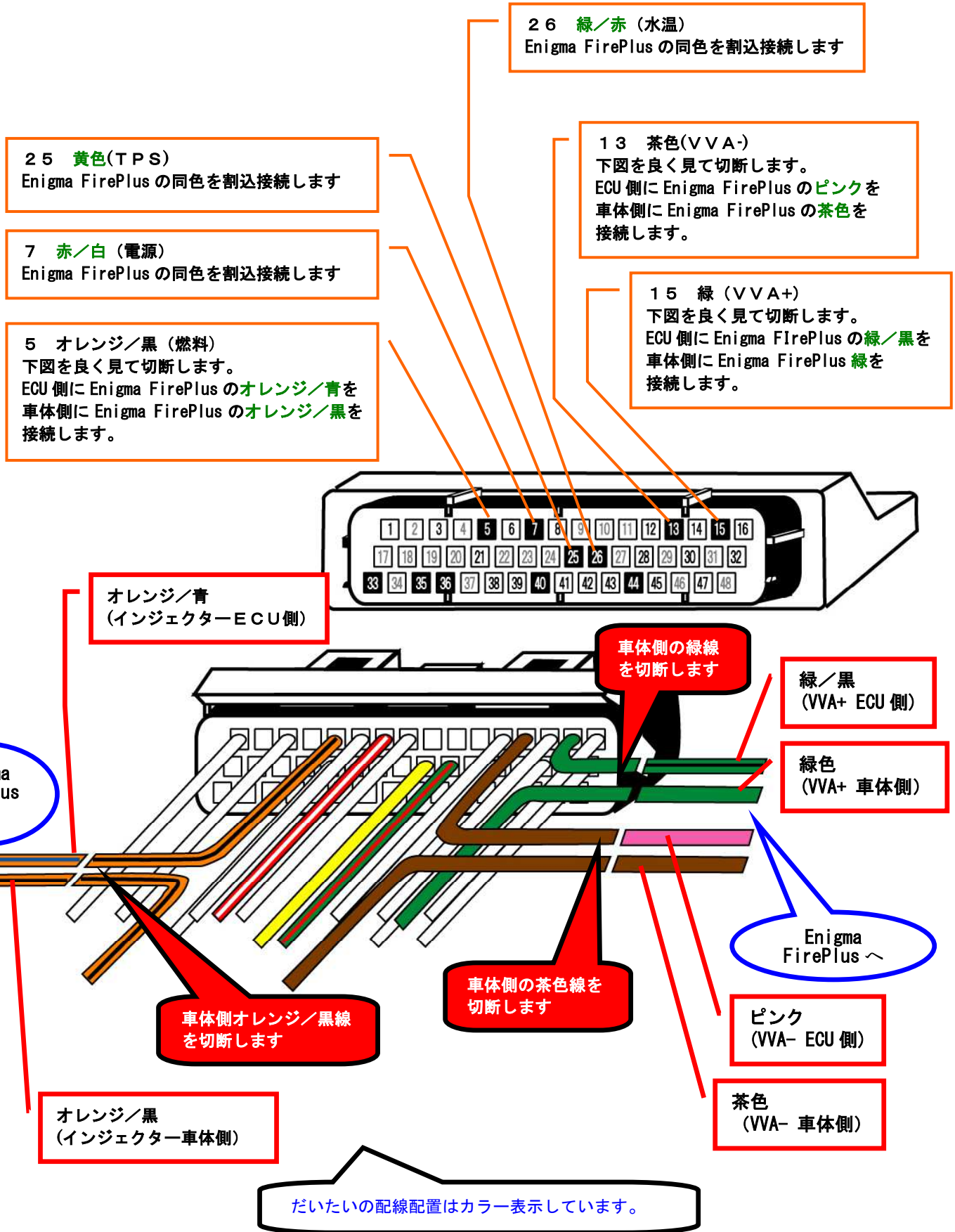
ムラサキ線はサービス出力線なので ECU には繋ぎません。
使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。

- ※ ECU の 33 番端子 (オレンジ) へ接続されている線を切断して、ENIGMA FirePlus からの配線で、バイク車体側にオレンジを接続、ECU 側にオレンジ/白線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ ECU の 5 番端子 (オレンジ/黒) へ接続されている線を切断して、ENIGMA FirePlus からの配線で、バイク車体側にオレンジ/黒線を接続、ECU 側にオレンジ/青線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ ECU の 13 番端子 (茶) へ接続されている線を切断して、ENIGMA FirePlus からの配線で、バイク車体側に茶線を接続、ECU 側にピンク線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。

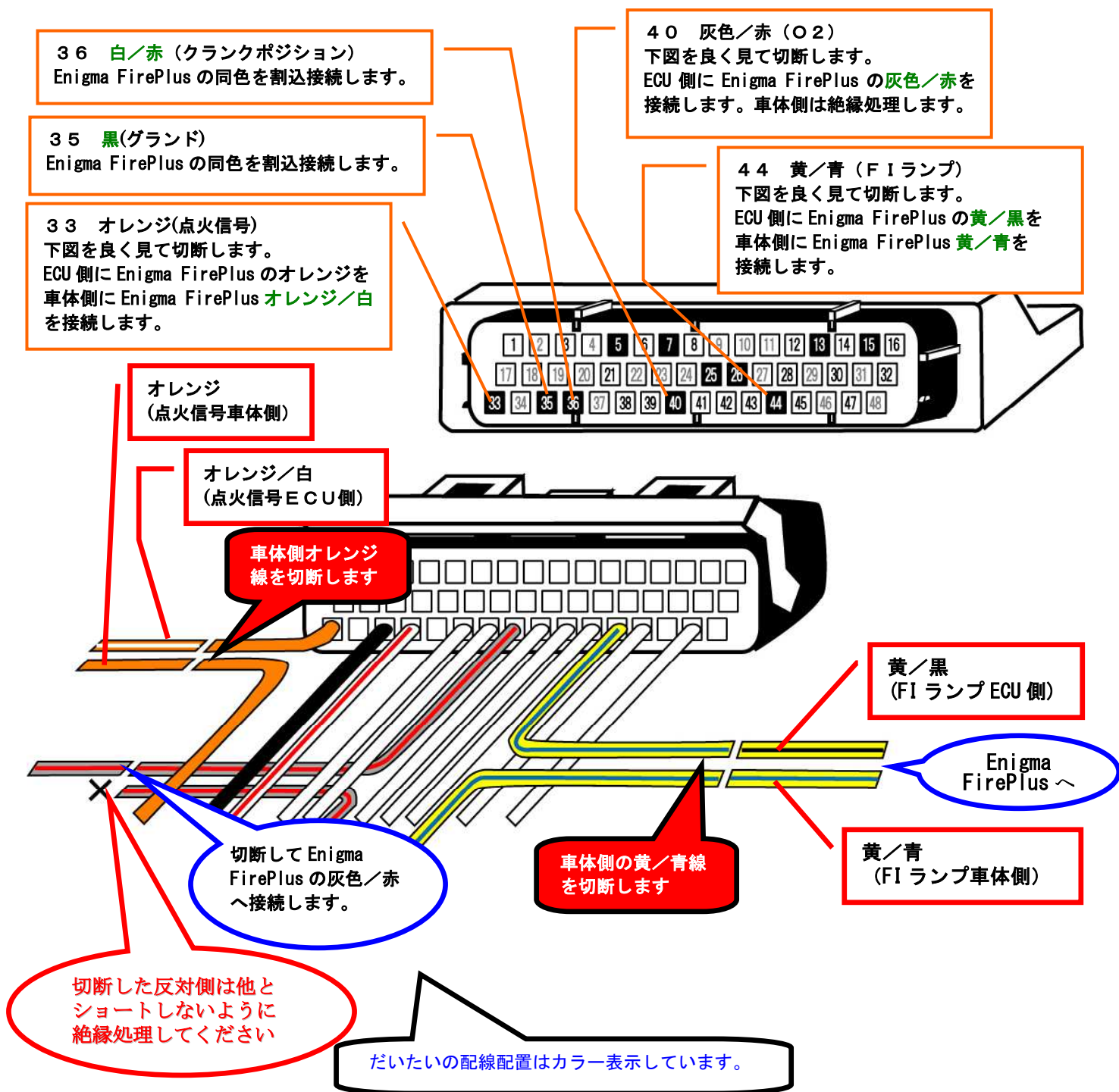
- ※ ECUの15番端子(緑)へ接続されている線を切断して、ENIGMA FirePlusからの配線で、バイク車体側に緑線を接続、ECU側に緑/黒線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ VACS 機能をご使用にならない場合ECUの13番(茶)と15番(緑)のバイクの配線を切断せず、ENIGMA FirePlusの茶、緑、ピンク、緑/黒配線をそれぞれ絶縁処理してください。
- ※ ECUの44番端子(黄/青)へ接続されている線を切断して、ENIGMA FirePlusからの配線で、バイク車体側に黄/青線を接続、ECU側に黄/黒線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ ECUの40番端子(灰/赤)へ接続されている線(O2センサーからの信号)を切断して、ENIGMA FirePlusの黒線とECU側を接続してください。切断した車体側は他の線やフレームとショートしないよう絶縁処理してください。
- ※ 本体に直接水がかからないようにしてください。また配線の根元からの水の入るのを防止するため、配線側を下にして設置してください。

- 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。
マニュアルは2ページに分かれています。どちらも配線してください。

上2段のみ記述しています。



下1段のみ記述しています。



■ ECU 端子で繋ぐのは、5、7、13、15、25、26、33、35、36、40、44 の 11箇所です。
上図でよくご確認下さい

■ ムラサキ線はサービス出力線です。Enigma FirePlus はクランク 1 回転に 1 回、5 V を出力します。
市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋がれば正確な値が表示される等色々な事に
応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。

■ 配線接続が終わってもリミッターは解除されていません。パソコンもしくはスマホで Enigma FirePlus 操作ソ
フトと通信すると簡単に設定が出来て解除出来ます。

■ ヤマハダイアグノースティックツールを接続する場合は Enigma FirePlus を取り外すか、切断したバイク側
の黄/青の配線を元に戻して下さい。

※ NMAX125 用 Enigma FirePlus はリプレイサー機能を持っていますが、**アイドリング調整機能がありません。**
このため Enigma FirePlus 操作用 PC ソフトの REPLACER 設定、スマートフォン用アプリの ENIGMA 設定画面でアイドリング調整部分は**表示されません。**

■ PC 用ソフトは機種専用 ENIGMA FirePlus NMAX125 用ソフトをお使いください。他のバイク用ソフトや FirePlus type-V 用ソフトはご利用になれません。

■ iOS 用アプリ、Android アプリは **ENIGMA FirePlus 専用アプリ**をお使いください。
ENIGMA FirePlus 専用アプリは、アプリ内で NMAX125 専用バイクモデルを購入することにより NMAX125 用 ENIGMA FirePlus で使用することができます。
他のバイク専用のバイクモデルや FirePlus type-V 用のアプリは使用できません。

■ FirePlus 専用ソフト(アプリ)には EASY モードと PRO モードの 2 種類あります。
PRO モードは点火マップがご自身で作成できないと、エンジンがかからなかったり、回転が上がらなかったり、最悪エンジンを壊してしまうことがあります。FirePlus が初めての方はノーマル ECU の点火時期を進角/遅角できる、EASY モードをお使いください。

■ PC 用ソフトやマニュアルは下記当社ホームページより無料にてダウンロードできます。
iOS 用アプリ、Android アプリは下記当社ホームページから販売サイトへのリンクがあります。

<http://www.dilts-japan.com>